

就農準備資金・農業次世代人材投資事業  
全国型教育機関としての就農サポート体制

教育機関名：専門学校 中央農業大学校

(1) 就農に向けた相談体制

1) 相談窓口

・担任及び本校

就農希望職種

就農地域

就農計画

就農活動進捗状況

・学園就職支援センター

就農の求人情報

就農先の勤務条件

2) 相談対応方法等

・担任及び本校

就農希望におけるアンケート調査（毎月2回）及び面談（随時）の実施

就農活動状況におけるアンケート調査（毎月2回）及び面談（随時）の実施

学園就職指導センターから等の求人情報（データ）の提供及び面談（随時）

・学園就職指導センター

求人情報の取りまとめ

勤務条件（俸給、休日、勤務時間、保険等）の確認

求人情報の提供（担任及び本校・学生、随時）

(2) 就農・定着に向けたサポート内容等

1) 就農に向けたサポート（就農先の紹介・マッチング等）

視察・見学、連携企業での実習・特別講義（実施時期：随時）

- ・文科省認定職業実践専門課程協力企業による農業実習指導
- ・農業法人や直売所及び農業機械を取扱う企業へ視察・見学の実施  
（過去実績：西村苺園、古澤農園、群馬キセキ販売、渋川家畜市場等）

- ・連携企業へ出向いての農作業研修

（過去実績：ファームドウ、西村苺園、古澤りんご園）

- ・特別講義の実施

（過去実績：日本政策金融公庫、おおた道の駅等）

- ・農業機械（トラクター、畝パンチャー、管理機、草刈機等）の貸与  
学園就職指導センターと連携しての新規就農・雇用就農支援
- ・インターンシップの実施（1年夏期、1年3月）
- ・教職員による農業生産法人への求人開拓訪問（随時）
- ・学園就職指導センター主催企業ガイダンスの実施
- ・学校内での「農業生産法人を中心とした企業説明会」の実施（1・2年次、7月）
- ・各種企業ガイダンス案内・周知（随時）
- ・個別相談（1年入学後～随時）

2) 就農後の定着に向けたサポート（地域関係者との連携・フォローアップ）

- ・状況確認の実施

（訪問・書面・電話・メール等）

- ・農産物購入・宣伝・広報
- ・（近郊）先進農家紹介・視察・研修対応
- ・個別相談（随時対応）
- ・地域関係者との連携・・・補助事業・農業制度資金等の情報提供  
各種計画書・申請書作成サポート

3) その他サポート

農業実習指導（実施時期：通年）

- ・年間を通じた、露地栽培を中心とした播種～収穫までの指導  
（水稻、葉物野菜、根菜、軟弱野菜の生産、施肥・除草）
- ・農業機械の取り扱い  
（トラクター、耕運機、田植え機、コンバイン）

農業会計、農業経営、販売・経営管理、マーケティング（実施時期：2年間）

- ・経営の根幹となる簿記を身に付ける。  
同時に検定の取得も目指し、簿記の基礎を身に付ける。
- ・農業経営の要素である土地、労働力、資本などの要素を知り、  
経営の基礎と政策などの知識を身に付ける。
- ・価格設定や利益追求の基礎、顧客管理・販売促進の考え方の指導
- ・マーケティングの基礎を学び、市場の需要を知る。めざす形態を考えさせる。

農業を取り巻く現状（実施時期：2年間）

- ・新規就農にむけ、現在の農業を取り巻く環境と市場の動向を指導。

圃場管理指導（時間外に実施 1年次：250時間以上

2年次：250時間以上）

- ・圃場の管理（除草、草刈り、片づけ等）
- ・水耕栽培の管理（温度調整、養液管理、交配、誘引、収穫等）
- ・作物の管理（播種、定植、整枝、誘引、芽かき、施肥、灌水、消毒、収穫等）
- ・資材の管理（肥料、農薬、農機具、農具の整理・整備）

農地確保のサポート

- ・農業委員会の業務及び連絡先の紹介、農地貸借権等に係る許可申請書作成のサポート、借り手を探している農地情報の紹介

資金確保のサポート

- ・各種助成事業の情報提供・申請書作成サポート